

作物統計調査

令和7年産日本なし、ぶどうの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量

令和7年産の収穫量は、前年産に比べ、
日本なし、ぶどういずれも3%減少

【調査結果の概要】

1 日本なし

栽培面積[※]は9,550ha、結果樹面積[※]は9,270haで、前年産に比べそれぞれ280ha(3%)、300ha(3%)減少した。

収穫量は16万7,900t、出荷量は15万7,400tで、前年産に比べそれぞれ4,800t(3%)、4,600t(3%)減少した。

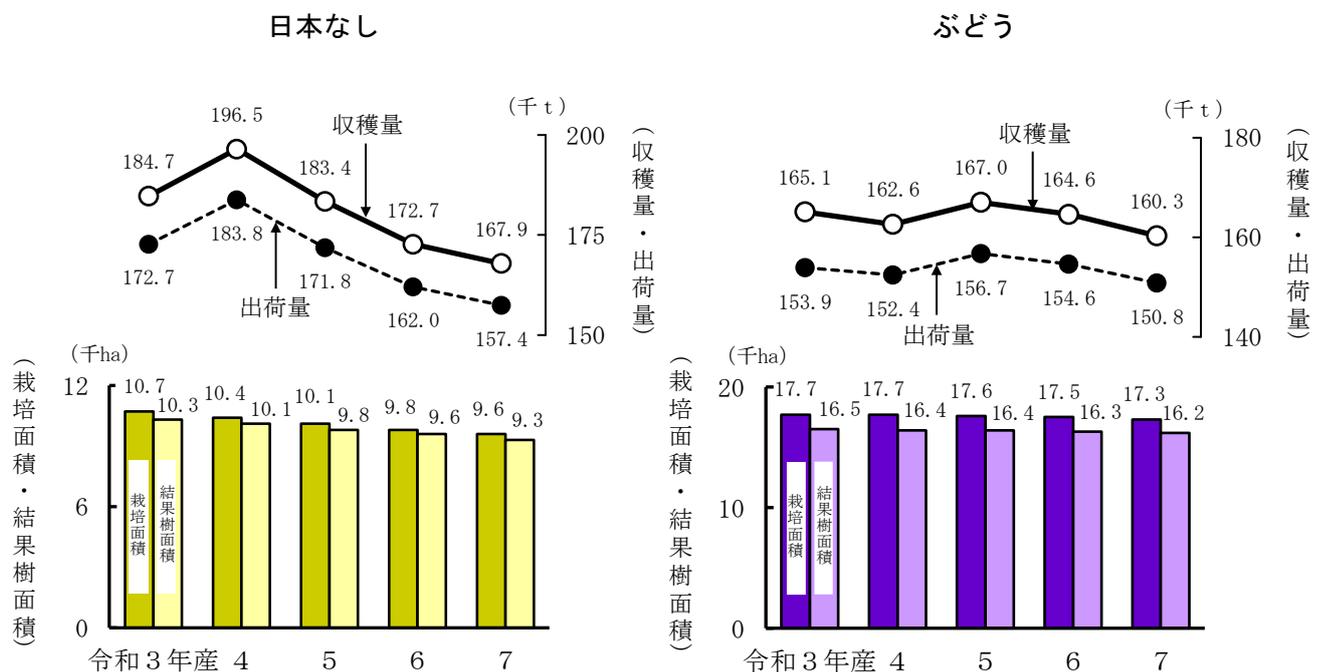
※ 栽培面積とは、植付け後、複数年にわたって収穫を行うことができる永年性作物を栽培している面積をいい、結果樹面積とは、栽培面積のうち生産者が当該年産の果実を収穫するために実をならせた面積をいう。

2 ぶどう

栽培面積は1万7,300ha、結果樹面積は1万6,200haで、前年産に比べそれぞれ200ha(1%)、100ha(1%)減少した。

収穫量は16万300t、出荷量は15万800tで、前年産に比べそれぞれ4,300t(3%)、3,800t(2%)減少した。

図1 日本なし、ぶどうの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量（全国）



◎ 累年データ

1 日本なしの栽培面積、結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

区 分	栽培面積	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	ha	kg	t	t
平成 28 年産	12,500	12,100	2,040	247,100	227,600
29	12,100	11,700	2,100	245,400	226,600
30	11,700	11,400	2,030	231,800	214,300
令和 元	11,400	11,100	1,890	209,700	193,900
2	11,000	10,700	1,590	170,500	158,500
3	10,700	10,300	1,790	184,700	172,700
4	10,400	10,100	1,950	196,500	183,800
5	10,100	9,820	1,870	183,400	171,800
6	9,830	9,570	1,800	172,700	162,000
7（概数）	9,550	9,270	1,810	167,900	157,400

資料：農林水産省統計部『耕地及び作付面積統計』及び『果樹生産出荷統計』（2の統計表において同じ。）

2 ぶどうの栽培面積、結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

区 分	栽培面積	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	ha	kg	t	t
平成 28 年産	18,000	17,000	1,050	179,200	163,800
29	18,000	16,900	1,040	176,100	161,900
30	17,900	16,700	1,050	174,700	161,500
令和 元	17,800	16,600	1,040	172,700	160,500
2	17,800	16,500	990	163,400	152,100
3	17,700	16,500	1,000	165,100	153,900
4	17,700	16,400	991	162,600	152,400
5	17,600	16,400	1,020	167,000	156,700
6	17,500	16,300	1,010	164,600	154,600
7（概数）	17,300	16,200	990	160,300	150,800

【調査結果】

1 日本なし

(1) 栽培面積は 9,550ha、結果樹面積は 9,270ha で、前年産に比べそれぞれ 280ha (3%)、300ha (3%) 減少した。

(2) 10 a 当たり収量は 1,810kg で、前年産を 10kg (1%) 上回った。

(3) 収穫量は 16 万 7,900 t、出荷量は 15 万 7,400 t で、前年産に比べそれぞれ 4,800 t (3%)、4,600 t (3%) 減少した。

(4) 都道府県別の収穫量割合は、千葉県が 13%、茨城県及び栃木県がそれぞれ 9%、福島県が 8%、鳥取県が 7%となっており、この 5 県で全国の約 5 割を占めている。

図 2 日本なしの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移 (全国)

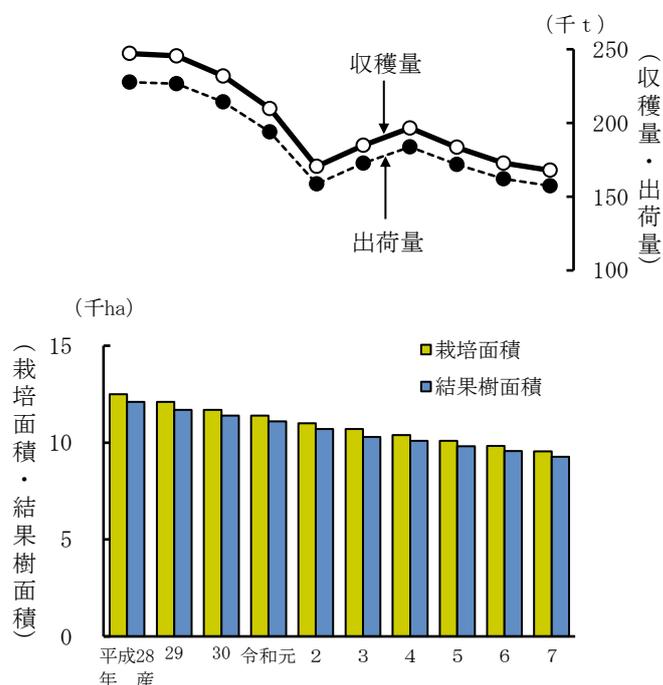
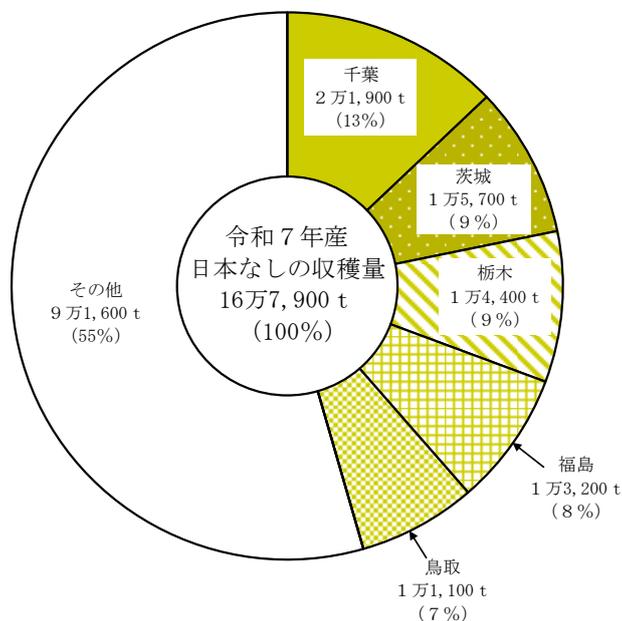


図 3 日本なしの都道府県別収穫量及び割合



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない(以下、図5において同じ。)

表 1 令和7年産日本なしの栽培面積、結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	栽培面積	結果樹面積	10 a 当たり収	量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				
							栽 培 面積	結 果 樹 面積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	ha	kg	t	t		%	%	%	%	%
日 本 な し	9,550	9,270	1,810	167,900	157,400		97	97	101	97	97

2 ぶどう

- (1) 栽培面積は1万7,300ha、結果樹面積は1万6,200haで、前年産に比べそれぞれ200ha（1%）、100ha（1%）減少した。
- (2) 10aあたり収量は990kgで、前年産を20kg（2%）下回った。
- (3) 収穫量は16万300t、出荷量は15万800tで、前年産に比べそれぞれ4,300t（3%）、3,800t（2%）減少した。
- (4) 都道府県別の収穫量割合は、山梨県が26%、長野県が20%、岡山県が9%、山形県が8%、北海道が4%となっており、この5道県で全国の約7割を占めている。

図4 ぶどうの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

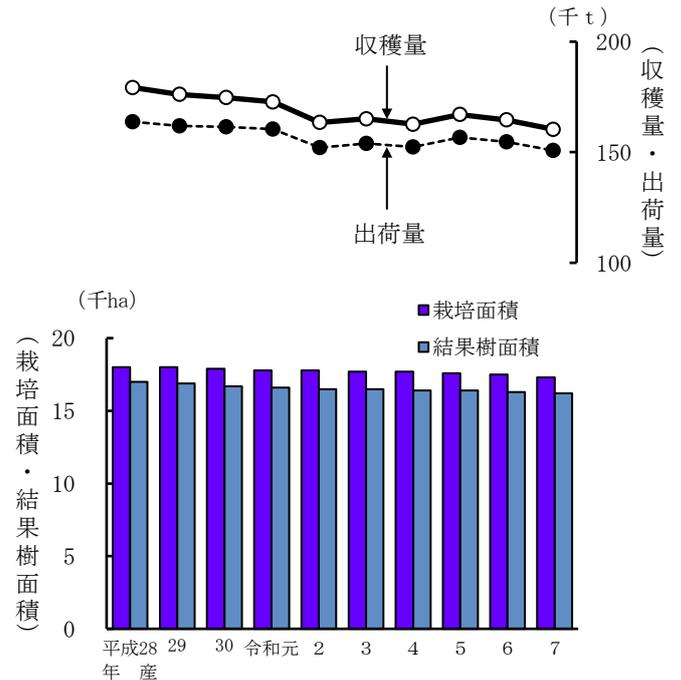


図5 ぶどうの都道府県別収穫量及び割合

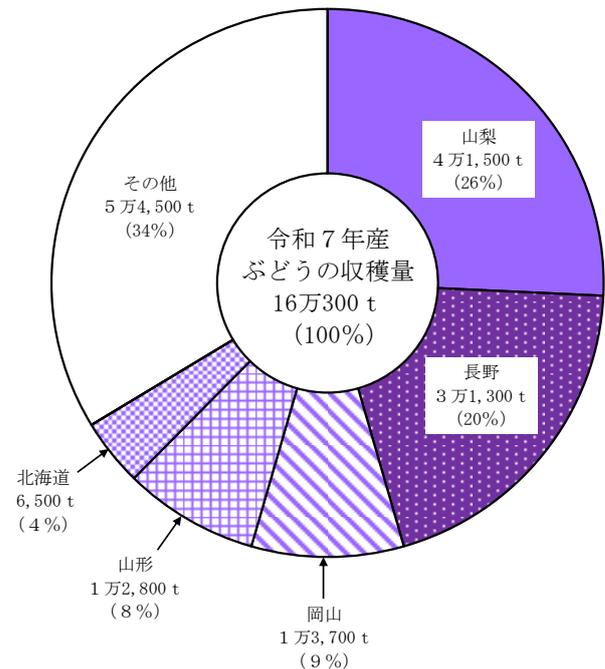


表2 令和7年産ぶどうの栽培面積、結果樹面積、10aあたり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	栽培面積	結果樹面積	10aあたり収	量	収穫量	出荷量	対前年産比				
							栽培面積	結果樹面積	10aあたり収	収穫量	出荷量
	ha	ha	kg		t	t	%	%	%	%	%
ぶどう	17,300	16,200	990		160,300	150,800	99	99	98	97	98

【統計表】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files/data?sinfid=000040401294&ext=xls>

【調査の概要】

- ・ 面積調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/gaiyou/>

- ・ 作況調査（果樹）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/gaiyou/

【調査結果の主な利活用】

- ・ 食料・農業・農村基本計画における品目ごとの生産量や作付面積等の KPI の設定及び検証のための資料
- ・ 農業保険法（昭和 22 年法律第 185 号）に基づく果樹共済事業の適切な運営のための資料

【ホームページ掲載案内】

- ・ 本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類「果樹」の「作況調査（果樹）」で御覧いただけます。
https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/#y7
- ・ 本資料の数値は概数値であり、確定した詳細な数値はホームページに掲載（令和 8 年 12 月予定）します。
- ・ 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

【関連リンク】

果樹栽培面積のページ：農林水産省＞統計情報＞分野別分類/作付面積・生産量、家畜の頭数など＞作物統計＞面積調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/#r>

果樹関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞農産局＞野菜・果樹・花き＞果樹のページ

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/>

果樹農業振興基本方針：農林水産省＞組織別から探す＞農産局＞野菜・果樹・花き＞果樹のページ＞果樹施策の概要

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/attach/pdf/index-198.pdf>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 園芸統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線 3680
（直通）03-6744-2044

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 統計広報推進班

電話：（代表）03-3502-8111 内線 3589
（直通）03-6744-2037



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



SAFF

データのカで。
農林水産統計
Statistics of Agriculture,
Forestry and Fisheries